

アルミ製の安全柵で工場の安全・美観を両立！

株式会社ダイヘン 六甲事業所 様

今回は、ロボット・溶接機などの溶接機器総合メーカーとして業界でもトップレベルの株式会社ダイヘン様を訪問。
同社六甲事業所にご採用いただいた安全柵（AZ）の活用事例を紹介します。



溶接総合機器メーカー世界1位を目指して

1919年の創業より、変圧器を中心とした電力機器をはじめ、溶接機・ロボット・半導体機器など、独自のエレクトロニクス技術を生かした高性能な製品を提供し続けるダイヘン様。07年10月、神戸市に六甲事業所が完成し、同社溶接メカトロカンパニーおよび関連会社が

大阪の摂津市から移転しました。

「六甲事業所は、これまで分散していた開発・生産・物流などの機能を集約し、溶接メカトロカンパニーの主要拠点という位置づけで設立されました。移転・新設のコンセプトは、溶接総合機器メーカーとして世界1位を目指すこと。そのためにはさまざまな技術と機能の集約化によるメリットを上げなければなりません。また国内外のお客様に研修していただくた

めのFAセンターも併設することから、新しい事業所として清潔感、デザイン、美観なども意識しました」（同六甲事業所長代理の射場様）。

こうした経緯を受け、SUS大阪営業所にご連絡をいただいたのが07年5月。ロボットの検査場および開発エリアなどの安全柵（AZ）として、約1,000面をご採用いただきました。

最新工場の安全を守る、

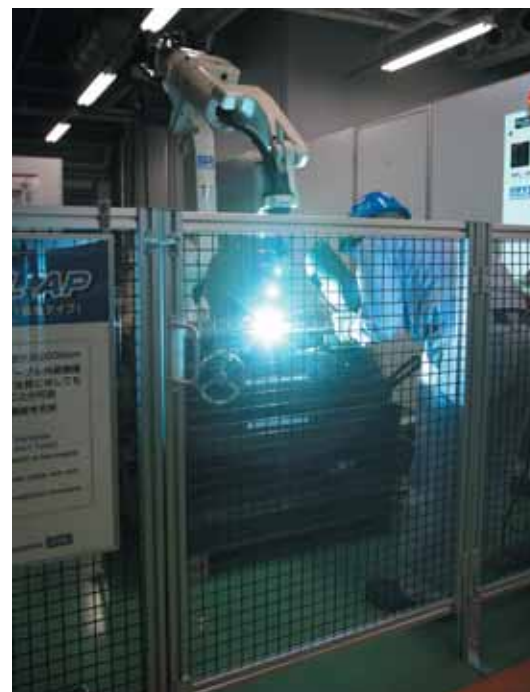


左側 溶接メカトロカンパニー
メカトロ事業部
品質管理グループ長
武田恒雄 様
右側 六甲事業所長代理
溶接メカトロカンパニー
メカトロ事業部 製造部長
射場達也 様

美しく錆びないアルミの安全柵

FAの現場において最優先事項である安全の確保。同時に近年では、衛生面・美観といった作業環境の改善への取り組みも加速しつつあります。“美しく守る”をキャッチフレーズに掲げるSUSの安全柵（AZ）は、ショールーム機能を兼ねたFAセンターにおいても清潔感とデザイン性を発揮することができました。

「これまで使用していた鉄製の安全柵は、汚れや傷から錆が発生して、塗装修理が必要となり見栄えも悪い物でした。アルミフレームであれば、拭けばすぐきれいになりますし、錆びる心配がありません。また標準ユニットの金網が黒色のため、工場内で安全柵が主張し過ぎることなく、柵内のロボットが見やすくなりました」と語るのは、採用にあたり選定を担当された同メカトロ事業部品品質管理部の武田様。据え付けに関するご要望もお聞かせいただきました。



07年7月に発売されたアーク溶接用途最適化ロボット「ALMEGA PREMIUM（アルメガ プレミアム）」シリーズ。アーク溶接におけるプレミアムな“美しさ”と、高い“効率性”を追求し誕生しました。

「傾斜がある床に設置する場合は、ジャッキボルトなどを用いて簡単に高さの調節ができるというですね。またネジ類は、対応する部材とセットで納品されると分かりやすいと思います。セーフティープラグは、後入れナットを利用することで、部品を一度取り外すことなく、後から取り付けることができました。こうした締結部品や安全機器類のオプション製品も充実していると思います。現場のスペースに合わせて

ユニットを組み合わせるとボルト締結し、最適にアジャストしていく、というSUSのシステムは現場のニーズにとても合っていると思います」。

今回の納品を機に、工場内に統一感を持たせるべく、アルミパネルやパーティションなどもご検討いただくこととなりました。SUSでは今後も、FA現場の安全と美観を追求し、より高品質で安価な製品づくりを目指してまいります。



ロボット検査場の安全柵（AZ）。



FAセンター
溶接ロボット研修エリアにもご採用いただきました。



株式会社ダイヘン 六甲事業所

〒658-0033
神戸市東灘区向洋町西4丁目1番
tel. 078-275-2000(代)
fax. 078-845-8212
www.daihen.co.jp